

賛成の立場から市政へ積極提言

横浜市会議員 伏見ゆきえ

党の代表として3月25日、今年度の横浜市一般会計予算案について賛成討論に立ちました。

経済の活性化と魅力の発信」「持続可能な財政運営に向けた取り組み」を挙げました。

予算案への付帯意見として「防災・減災対策の推進」「誰もが暮らしやすいまちづくり」「横浜等の公共インフラの点検

貨物運送事業者の支援

や修繕・保全対策」「地域移動サービスの持続性を確保」を求めました。

舞岡八幡山しぜん公園の一部が3月に公開されました。私は受動喫煙による健康被害を防ぎ、子どもたちが安心して利用できる公園の環境整備を

価格高騰等対策支援事業」を開始しました。

公園の全面禁煙

原油価格の変動や国際情勢により軽油などの燃料価格が大幅に高騰。貨物運送事業者の収益を圧迫し、経営の安定を脅かす要因となっています。

選挙公約にも掲げており、強く訴えてきました。市は4月から都市公園全域で原則禁煙として

横浜市中期計画の最終

市トラック協会から要望を受け、自民党は市長に要望書を提出。経済局は4月15日から、中小貨物運送事業者の支援のため「貨物運送事業者燃料

年度であることも踏まえ、予算案に計上された事業やサービスを早期に届けられるよう、より良い市政運営の実現を追求します。



伏見ゆきえ

2015年に横浜市会議員初当選。現在3期目。

連絡事務所/〒244-0816 戸塚区上倉田町447-1
 プラージュ戸塚502号室 ☎045・443・5757 / FAX
 045・443・5671 / Facebookで日々の活動更新中!